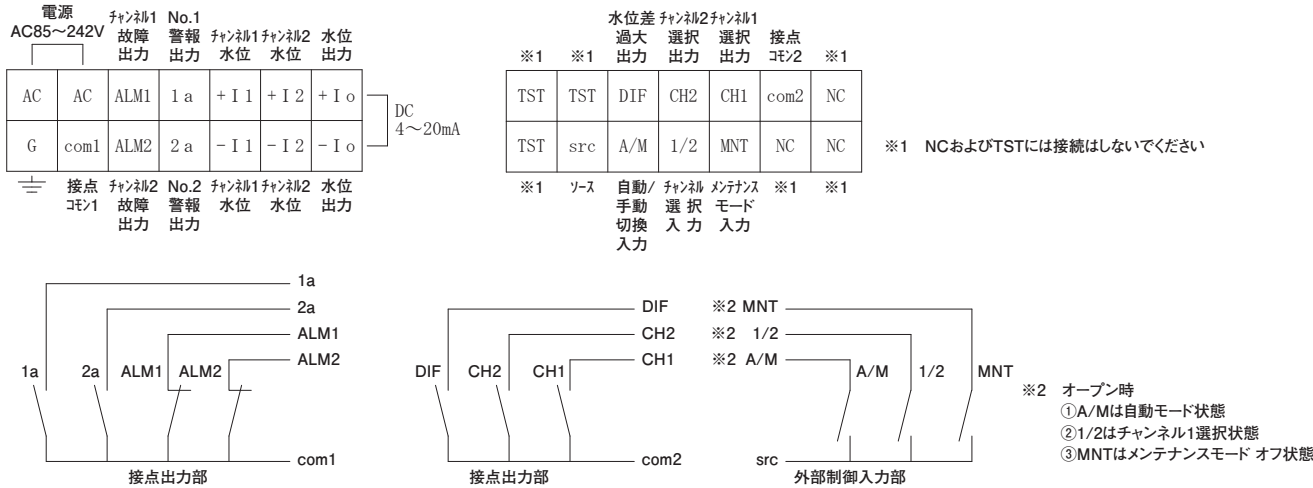


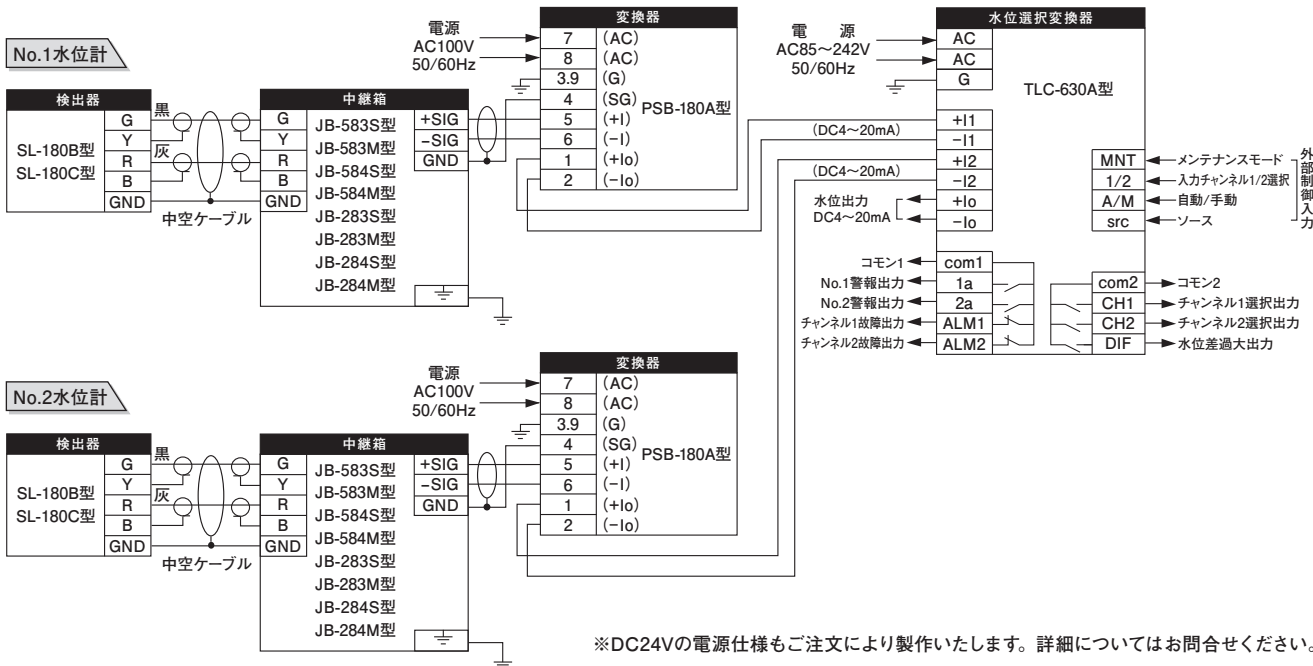
⚠ ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みください。

接 続 端 子 図



機器間結線図

- 中継箱から変換器までの許容負荷抵抗は395Ωです。(変換器はPSB-180A型の場合)
- 中継箱・変換器・水位選択変換器は避雷対策上、必ずD種接地工事(100Ω以下)を実施し、インバーター等の接地と分けてください。
- 下記結線図の機器には避雷回路が内蔵されておりますが、避雷器を二重設置の場合および受信計器側に設置の場合は抵抗型の避雷器(AU-024D-01 相当品)を使用してください。



※2025年4月現在の仕様です。カタログ仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

JFE アドバンテック 株式会社
URL: <https://www.jfe-advantech.co.jp/>

本社・本社工場 〒663-8202 兵庫県西宮市高畑町3-48
水環境事業部 TEL.0798-66-1502 FAX.0798-65-7025

東京支社 〒111-0051 東京都台東区蔵前2-17-4 (JFE蔵前ビル2階)
TEL.03-5825-7360 FAX.03-5825-5591

東北支店 TEL.022-711-7535 FAX.022-711-7534
名古屋支店 TEL.052-565-0070 FAX.052-565-0072
中国・四国支店 TEL.086-440-1580 FAX.086-447-3309
九州支店 TEL.092-263-1671 FAX.092-263-1675
東日本事業所 TEL.043-262-4238 FAX.043-262-4296
西日本事業所(倉敷) TEL.086-447-4596 FAX.086-447-4605
西日本事業所(福山) TEL.084-945-3568 FAX.084-945-5054

重要設備の二重化の手助けに！

水位選択装置

概要

本装置は2台の水位計信号を入力することが出来る水位選択変換器です。
2台の水位計のうち選択されている水位信号を出力するとともに、水位計に故障が生じた場合には、自動的に他方の水位計に切り替える機能を有しています。したがって上水道施設・下水道施設などの重要施設における二重化計測(バックアップ)に最適です。

特長

- 水位計の二重化に必要な機能
①各チャンネル毎の故障診断警報(入力開放・入力短絡・変換器自己診断)
②水位差過大警報(測定範囲内に水位差の任意設定可)
③メンテナンスモード機能により保守時の故障発報を抑える
- 外部水位計信号が入力可能です。
①TLC-630型変換器は、DC4~20mAの入力が可能です。また二線伝送式の入力が可能なので他方式の水位計でのご使用も可能
- その他
①シングルモードの採用で検出器1台のみの用途としても対応が可能
②各チャンネルの水位計のスパンが異なった場合でも測定スパン設定機能により使用が可能
③停電保護として不揮発性メモリの使用によるデータのバックアップ
④警報ヒステリシス量の設定を行うヒステリシス設定機能



水位計の二重化

仕様

設置・取付		壁取付形	
外被形式		屋内設置形(無保護)	
接続方式		端子接続 M3.5ネジ	
材質		冷間圧延鋼(SPCC)	
質量		約1.3kg	
塗装色		黒色(マンセルN1.5)	
電源		AC85～242V, 50/60Hz (DC24Vの電源仕様もご注文により製作いたします。詳細についてはお問合せください。)	
消費電力		約10W	
使用温度範囲		0～50℃	
許容負荷抵抗		850Ω	
変換精度		±0.1%/F.S.	
サンプリングタイム		約1.4回/秒	
応答時間		0～128秒 (9段階切換)	
表示部		液晶表示器(12桁×2行)	
		バックライト及び自動消灯機能付	
		バックライト寿命:100,000h	
		チャンネル毎のリアルタイム水位 (m) 表示	
アイソレーション		故障状態の表示	
		電源～入出力, 入力～出力, 入力チャンネル間	
入力信号	供給電圧	DC26V(入力開放時) ※ 2線伝送使用時のみ	
	水位信号	2チャンネル (DC4～20mA) ※ 2線伝送対応	
	外部制御	印加電圧:DC5V シンク電流:約5mA	
		A/M	故障時のチャンネル切換動作の自動/手動 選択
		1/2	使用する信号のチャンネル選択
		MNT	メンテナンスモード時は選択チャンネルのみ診断を行う
出力信号	水位信号	DC4～20mA (選択側チャンネル)	
	接点出力	負荷容量	AC200V, 1A (無電圧接点)
		警報/故障	警報2点(a接点), 故障2点(b接点)
		選択チャンネル	各チャンネル 1点(a接点)
		水位差過大	1点(a接点)
耐雷性能	電源部	10kV (1.2×50μs)	
	信号入出力部	10kV (1.2×50μs)	
		5kA (8×20μs)	
絶縁抵抗	電源～接地間 5MΩ以上 (DC500Vにて)		
	電源～入出力間 5MΩ以上 (DC500Vにて)		
	警報・故障出力～接地間 5MΩ以上 (DC500Vにて)		

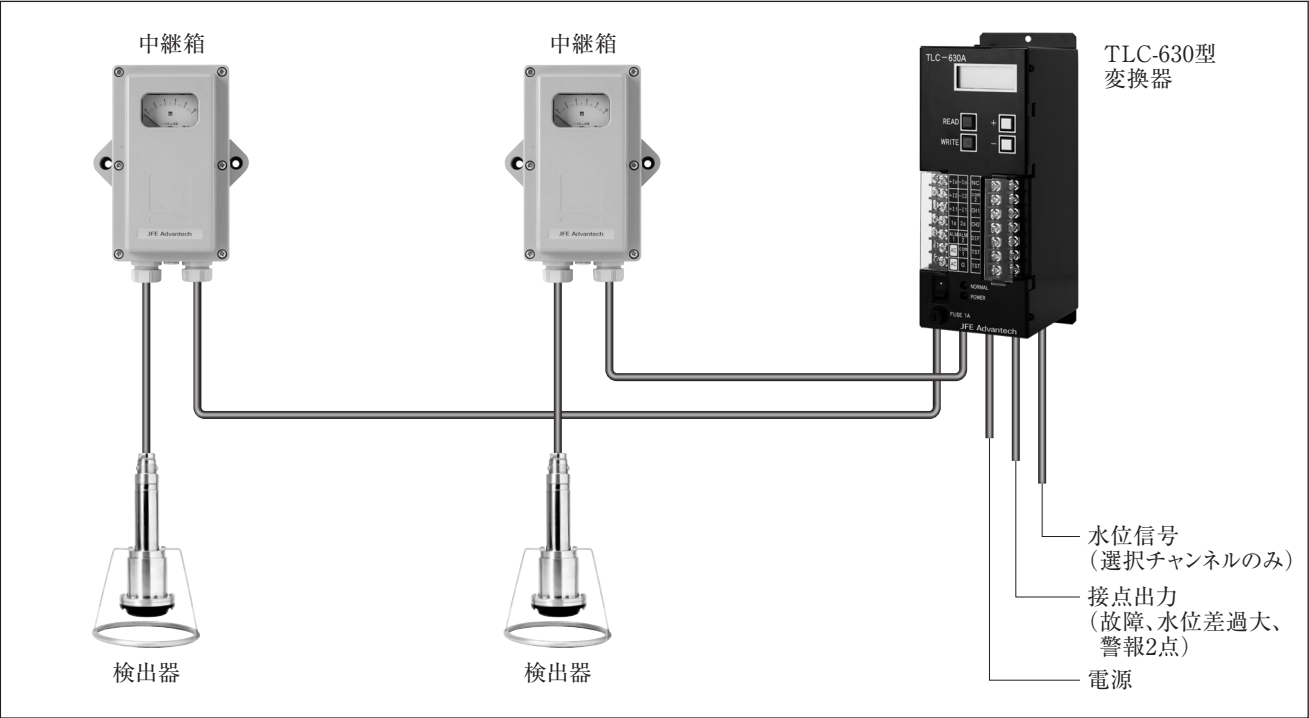


水位選択装置

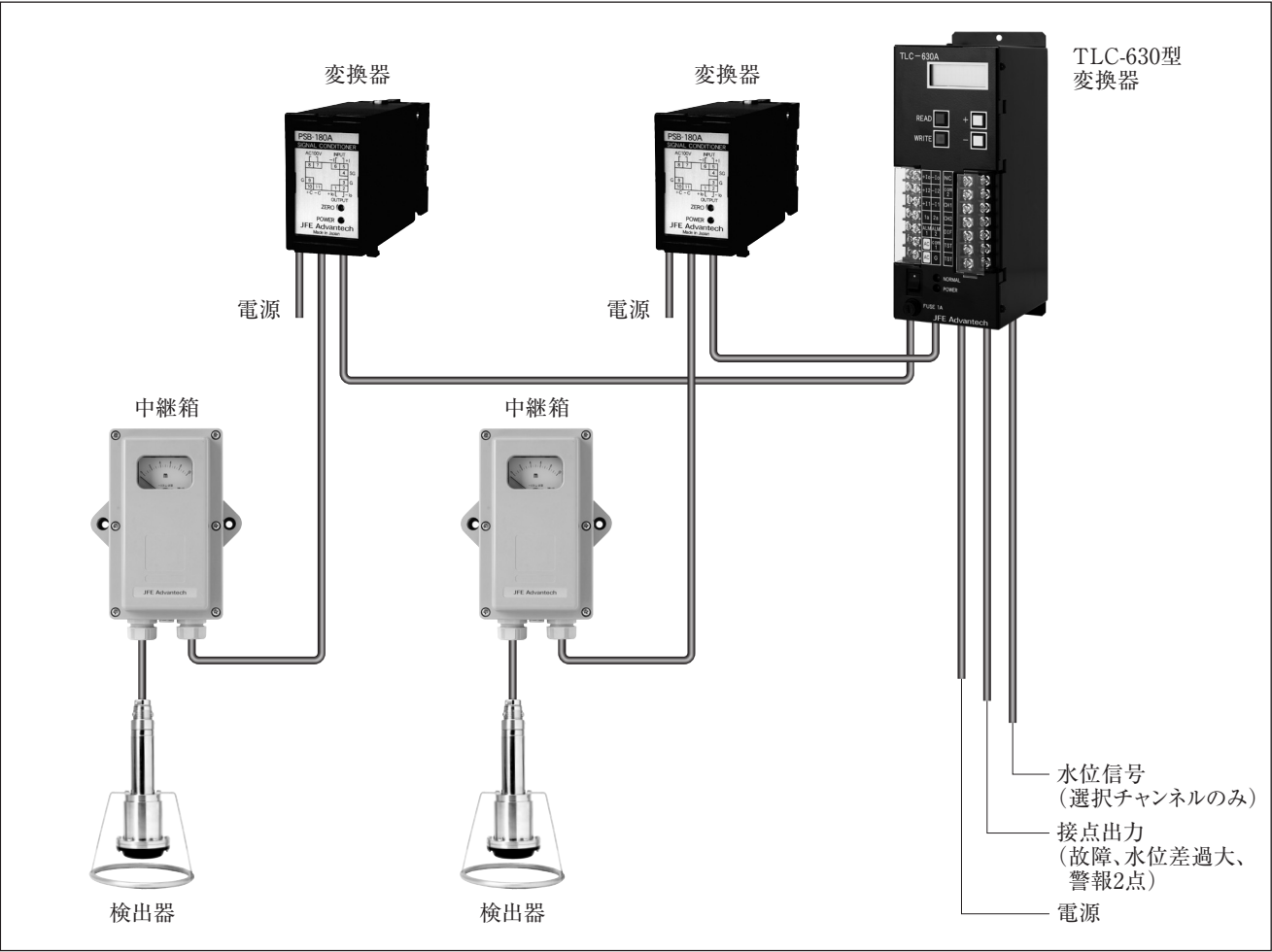
機 器 構 成

- 2台の水位計の水位表示・故障等の情報を表示する事が可能です。
- 接続機器へDC24Vの電源を供給できることから他社製の2線伝送式の機器の接続も可能です。
- 入力チャンネル毎のゼロ・スパン設定、リニアライズ機能など、運用に合わせた設定が可能です。

2線伝送方式接続、24V電源供給あり



変換器(ディストリビュータ)接続、24V電源供給なし



機 能 説 明

1. 外部入力

項 目	端子名称	用 途
出力チャンネルの選択	1/2-src	2台の水位計のうち、どちらのチャンネルの水位計信号を出力するかを選択する機能です。
チャンネル切換動作の選択	A/M-src	出力選択している水位計が故障したとき、他方への切換えを自動で行うか手動で行うかを選択する機能です。
メンテナンスモードの選択(注)	MNT-src	チャンネル切換動作で手動を選択しているとき、出力選択されていない水位計の故障出力、および水位差過大警報をキャンセルする機能です。

注：メンテナンスモード設定時は、選択されているチャンネルのみ故障診断を行います。また水位差過大警報は出力しません。

2. 外部出力

項 目	端子名称	用 途
警報出力	1a-com1 2a-com1	測定水位が設定水位を上回った(下回った)場合に接点信号を出力します。 上下限設定が可能です。
チャンネル1故障出力	ALM1-com1	チャンネル1の水位計が故障したとき、接点信号を出力します。
チャンネル2故障出力	ALM2-com1	チャンネル2の水位計が故障したとき、接点信号を出力します。
選択チャンネル識別信号	CH1-com2	チャンネル1が出力選択されているときに、接点信号を出力します。
	CH2-com2	チャンネル2が出力選択されているときに、接点信号を出力します。
水位差過大警報	DIF-com2	水位差過大が検出されたとき、接点信号を出力します。

3. 変換器内部設定

項 目	端子名称	用 途
シングルモードの設定		チャンネル1のみでの使用が可能です。

外 形 寸 法 図

